

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	流行性市中感染症の多施設共同サーベイランスの検討
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 臨床感染症学 飯沼 由嗣
研究期間	2013 年 12月 2日 ~ 2023 年 3月 31日
対象者	2013年12月～2023年3月までの間に、当院でインフルエンザまたはノロウイルスなどの流行性感染症に罹患された方
当該研究の意義・目的	本研究では、石川県内の医療機関の協力のもと、各施設の流行性感染症患者数（外来、入院）のサーベイランスデータを集積し、それをフィードバックすることにより、地域における流行状況についてリアルタイムに把握します。さらに、その情報に基づいて、市中の流行状況に対応した感染対策を各施設で実施し、院内感染を未然に防止することを目的とします。
方法および研究で利用する試料・情報について	当院および石川県内の医療施設を対象に、ノロウイルス胃腸炎とインフルエンザ、必要に応じてその他の流行性感染症について、外来患者数、入院患者数、および院内伝搬の有無について、流行期間（概ね11月～3月まで）の週ごとに本研究の事務局（金沢医科大学臨床感染症学医局内）まで報告していただきます。研究協力施設より報告されたデータに基づき、加賀地区、金沢市内、能登地区の地区別に感染症の流行状況を、単純なシェーマとして表現し、フィードバックします。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた以下の情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 <u>利用する情報</u> 研究協力施設で検出されたノロウイルス胃腸炎およびインフルエンザ患者数のみです。それ以外の個人情報を含む臨床情報は一切含まれません。
外部への資料・情報の提供	研究協力施設には、週報として協力施設から集められた情報を単純なシェーマとして表にしたものをフィードバックします。研究協力施設以外には情報は提供されません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学 臨床感染症学 飯沼由嗣
研究組織	金沢医科大学病院 野田洋子 松任石川中央病院 河奥辰徳 加賀市医療センター 小森幸子 小松市民病院 米田弘子

	芳珠記念病院 藤本淑子 やわたメディカルセンター 佐分稲子 城北病院 池田恵子 石川県立中央病院 藤川真佐子 JCHO金沢病院 岩島さやか 浅ノ川総合病院 江波麻貴 公立宇出津総合病院 栄田真美子 恵寿総合病院 谷田部美千代 市立輪島病院 横地仁美
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 臨床感染症学 飯沼 由嗣 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（5252）

作成日： 2020 年 9 月 11 日